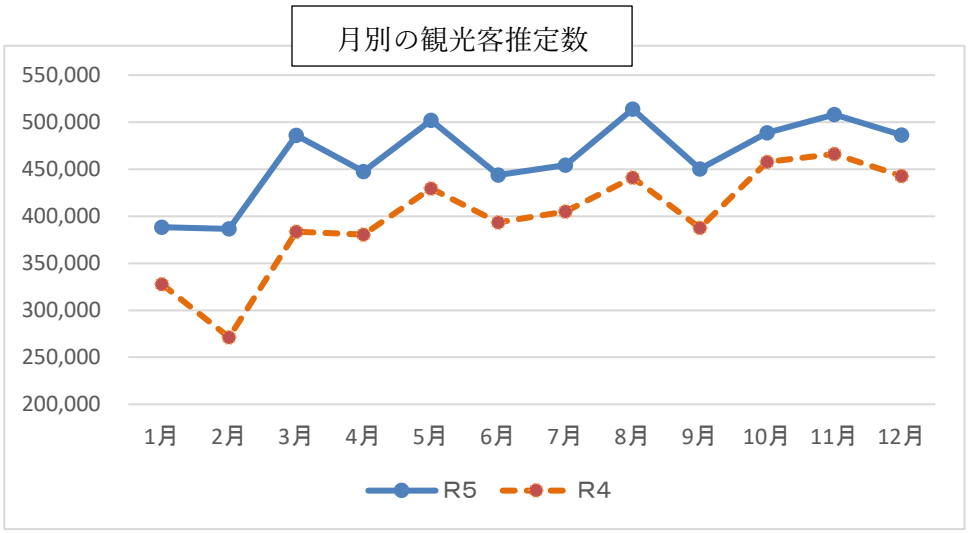
令和 5 年　観光客推定について

1.　令和 5 年(1 月～12 月)の観光客推定表の主要数値

	令和 5 年	令和 4 年	前年比	(参考)令和元年	令和元年比
観光客推定数	555 万 5,500 人	478 万 5,600 人	+16.1%	615 万 3,300 人	▲9.7%
外国人観光客推定数	21 万 6,100 人	1 万 7,400 人	+1,142.0%	22 万 8,100 人	▲5.3%
観光施設入込客数	272 万 8,600 人	202 万 9,200 人	+34.5%	317 万 4,200 人	▲14.0%
宿泊者数(市内全体)	237 万 8,800 人	217 万 400 人	+9.6%	262 万 4,700 人	▲9.4%
宿泊者数(道後)	77 万 6,100 人	68 万 8,000 人	+12.8%	76 万 2,600 人	＋1.8%
観光客推定消費額	672 億 9,323 万円	645 億 1,415 万円	+4.3%	794 億 6,277 万円	▲15.3%

2.　令和 5 年の特徴

①新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、旅行需要が回復したことなどで、観光客推定数は前年より増加。※コロナ禍前の令和元年の 9 割程度まで回復
②松山空港発着の国際定期路線の再開などで、外国人観光客推定数が前年より大幅に増加。
③主要観光施設は、5類感染症移行に合わせて、人数制限を解除したこともあり、前年より3割以上増加。
④宿泊者数も市内全体、道後地区ともに前年より増加。特に道後地区はコロナ禍前の令和元年を上回る。
⑤交通機関別の利用割合では、船舶、航空、郊外・貸切バスなどが前年より増加し、鉄道と自家用車が減少。※近距離よりも都市部からの旅行が増えていると分析
また、国際線の再開や新規路線の就航に伴い国際線の利用者数が大きく増加。
(R5: 6万3,800人　R4:300人)